



プールで学んで成長を!

いよいよ子供たちが楽しみにしていた、水泳の学習が始まります。それに先立って、昨日6日(火)に、私から、次のような内容を校内放送で話しました(中略)。

「水泳の学習はなんのためにあるのでしょうか?一番大事なことは、自分の命を守るためです。日本は周りを海に囲まれていて、川も身近なところにあります。また、近年水害も多く、水とかがかわることが多いのです。いざというときに自分の身を守るために、水に浮く・泳ぐという力を身に付けて、『帯西ブルーの心』を発揮して、自分の命を守って欲しいと思います。そこで水泳の学習で『注意すること』を話します。水泳は、一歩間違えると危険な学習にもなります。先生方は、みんなの安全のために、非常に注意を払って指導にあたります。ですから、いつもの指導よりも、時として厳しくすることがあります。これは、みんなの命や安全を守るためです。みんなは、先生の指示を守って、安全に水泳学習に取り組んで欲しいと思います。

水泳の学習は、1学期にしかできない、大事な学びのチャンスです。『水泳のきまり』を守りながらそして、『帯西レッドの心』を活躍させるためにも、『自分のめあて』をもって水泳の学習に臨んでほしいと思います。そして、自分のめあてが達成できるように頑張ってください。」

水泳は、普段使っていない筋肉も使われ、全身運動となります。それとともに生命にかかわる危険なこともあることを忘れてはなりません。特に体の具合の悪い時には無理をしてはいけません。ご家庭でも体調をしっかりチェックしてプールカードへの記入をお願いします。



DART は地球を救う!?

以前 SF 映画で、小惑星が地球に衝突して人類が滅亡の危機に陥る、という映画を観たことがあります。実は、その「地球防衛」の技術実証のための最初の試みである宇宙国際協力ミッションが密かな話題となっています。NASA の無人探査機 DART を使った実験です。DART は、地球に衝突するような軌道をもつ天体が発見されたとき、その軌道を変えて地球衝突を回避するために開発されています。2022年9月に、実証実験が行われました。実験に選ばれた対象は、ディモルホスという小惑星です。この直径160mの小惑星に、DARTは時速2万2800kmで衝突し、わずかに軌道を変えることができたそうです。このように、実際に地球に接近してくる小惑星の大きさや質量がわかり、どれくらいの大きさの物体をぶつければ地球衝突を回避できるかを見積もるためにも、今回の実験は大いに参考になるそうです。

